

平成２９年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
外衣・シャツ 製造業	横手市	７２０円→７５０円（３０円） ５０万円	無線式工程進捗管理ソフトを導入。 全オペレーターのリアルタイムの進捗を１台のシステムで把握できるようになり、完成数量の記録業務を省くことができた。
介護事業	秋田市	７２０円→７８０円（６０円） １００万円	福祉車両を導入。 利用者の乗降時間の削減と送迎の往復回数の減少により、作業効率を上げることができた。
歯科診療 医療業	秋田市	９００円→１０２０円（１２０円） ２００万円	歯科用ユニットを導入。 自動洗浄をしている間に他のユニットの清掃ができるようになり、清掃時間が短縮された。
産業廃棄物 処分業	鹿角市	８４４円→９０５円（６１円） １００万円	トラックスケールを導入。 降雪時の氷塊の除去作業がなくなり、計量業務もデータ化されたことにより、帳票や顧客管理業務の労働能率が向上した。
歯科技工所 医療業	鹿角市	７１６円→７５６円（４０円） ４８万４千円	卓上自動研磨機を導入。 人力で行っていた歯科金属の研磨作業を省くことができるようになり、その時間を他の業務に充てることができるようになった。
理容業	能代市	７２０円→７８０円（６０円） ９９万円１千円	リアシャンプーを導入。 洗い残しの確認がしやすいことでアシスタントも担当できるようになり、その間に技術者が他のお客様の対応をすることができるようになった。
歯科診療 医療業	秋田市	９８６円→１１０７円（１２１円） ２００万円	歯科用ユニットを導入。 自動洗浄機能によりメンテナンスに要する時間が短縮でき、対応可能患者数の増加とミーティング時間の確保ができるようになった。
飲食業	秋田市	７５０円→７９０円（４０円） ２９万円８千円	業務用製氷機を導入。 これまでは１時間半から３時間かけて製氷しストックする作業を繰り返していたが、最速６分程度で大量の氷を作ることができるようになり、製氷作業時間の短縮となった。

平成２９年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
自動車整備業	秋田市	８３４円→１００７円（１７３円） １４４万５千円	測色機と２柱リフトを導入。 ・正確な調色ができるようになり、調色作業時間が短縮された。 ・これまでは大型車に対応していないリフトのためジャッキでの作業が必要だったが、小型車から大型車まで対応できるようになり、作業時間が短縮された。
一般貨物 自動車運送業	にかほ市	７７６円→８１７円（４１円） ５０万９千円	除雪機を導入。 トラックの駐車場と出入口を手作業で除雪していたが、除雪作業時間が短縮され、他の業務をスムーズに行うことができるようになった。
管工事業	秋田市	７５０円→８１０円（６０円） １００万円	エンジン駆動真空ポンプを導入。 配管洗浄時等の除去物をスコップ等で土嚢袋に詰める作業を作業員２名で約１２０分費やして行っていたが、作業員１名で約２０分で回収作業ができるようになった。
総合工事業	潟上市	８００円→８６０円（６０円） １００万円	乗用式ロータリー芝刈機と施工管理ソフトを導入。 ・これまでは自走式草刈機で作業していたが、一度に広範囲を刈ることができるようになり、作業時間が短縮された。 ・図面は手書き作成のため１日かかっていたが、２、３時間程度で作成できるようになった。
運送業	秋田市	８５０円→９７０円（１２０円） ２００万円	運輸・配車・点呼を管理するシステムを導入。 複数人で分担して行っていたが、１名でできるようになり管理業務の時間短縮になった。